

癌化学療法レジメン登録票

レジメン名

2007年2月8日 登録

削除

申請医師名 久居 弘幸

R-THP-COP療法

対象癌腫	診療科	実施区分	使用区分
非ホジキンリンパ腫	消化器科	<input checked="" type="checkbox"/> 外来 <input checked="" type="checkbox"/> 入院	<input checked="" type="checkbox"/> 日常診療 <input type="checkbox"/> 自主研究 <input type="checkbox"/> 市販後臨床試験 <input type="checkbox"/> 治験

	抗癌剤名	投与量	投与法	投与時間	投与日 (day1、d8など)
1	リツキサン	375mg/m ²	DIV	実施上の注意点参照	day1
2	プレドニン錠5mg	100mg/body	PO	分2	day1-5
3	ピノルビン	30mg/m ²	DIV	ゆっくり	day1
4	オンコビン	1mg/m ²	IV	ゆっくり	day1
5	エンドキサン	500mg/m ²	DIV	120分	day1

1クールの間

総コース数

21日

6~8コース

投与スケジュール

Rp	薬剤名	投与量	投与時間	day1	day2	day3	day4	day5
1	ブルフェン錠 レスタミン・コーワ錠	2T 5T	内服	●				
2	リツキサン 生食	375mg/m ² *1	DIV *2	●				
3	イメンド	125mg(day1) 80mg(day2,3)	内服 1日1回	●	●	●		
4	ブロイメンド 生食	150mg 100mL	DIV	●				
5	カイトリル デキサート	3.0mg 9.9mg	DIV 15分	●				
6	ピノルビン 5%Glu	30mg/m ² 100mL	DIV 30分	●				
7	オンコビン 生食	1mg/m ² 20mL	IV ゆっくり	●				
8	エンドキサン 生食	500mg/m ² 500ml	DIV 120分	●				
9	プレドニゾロン	100mg/body 内服	1日2回 朝・夕	●	●	●	●	●

*1 リツキサン使用量(mL)の9倍量

*2 実施上の注意点参照

*リツキサン中止時RP1, 2は止め

*THP-COPをday2で投与可(RP1.2:1日目・RP3~9:2日目)

*RP3とRP4は選択投与

*RP5のカイトリルは他の5-HT薬に変更可能

実施上の注意点

初回投与時は、最初の1時間は25mg/時の速度で点滴静注を開始し、患者の状態を十分観察しながら、その後注入速度を100mg/時に上げて1時間点滴静注し、さらにその後は200mg/時まで速度を上げることができる。なお2回目以降の注入開始速度は、初回投与時に発現した副作用が軽微であった場合、100mg/時まで上げて開始できる。